

新年に当たり

謹んでごあいさつ申し上げます

今年は一巡した干支がまた新たに始まる「子年」です。植物に例えれば、新しい命の宿った種子が成長に向け膨らみ始める時期であり、未来への大きな可能性を感じさせる年でもあります。

昨年は令和元年台風第19号により、県内でも尊い人命が失われ、家屋や店舗、工場等の浸水をはじめ、河川・道路、農地や森林、農作物等に甚大な被害が発生しました。被災地の一日も早い復旧・復興に向け、今年一年が栃木県の新たな飛躍の始まりとなることを心から願いつつ、県民の皆様の生活や生業の再建を全力で支援して参ります。

さて、現在県では、「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な」とちぎ」の実現に向け、栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」の総仕上げを行うとともに、中長期的な展望に立って次期プランの策定を進めております。また、今年3月に策定する栃木県版まち・ひと・しごと創生総合戦略「とちぎ創生15戦略」に続く次期戦略では、人口減少問題の克服と地域の活力の維持に努めて参ります。

具体的には、本県の地理的優位性を生かし、とちぎの未来を担う若者の東京圏からのUIJターンや、将来的な移住にもつながら「関係人口」の創出・拡大に取り組むとともに、あらゆる分野における未来技術の導入を促進し、企業等の生産性や県民生活の利便性の向上等を図るほか、防災・減災、国土強靱化の推進により安全・安心なとちぎづくりにもつなげて参ります。

3月には、本県において東京2020オリンピック聖火リレーが実施されます。また、夏の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、ハンガリー選手による事前トレーニングキャンプも予定され、多くの外国人観光客の来日が予想されることから、拡大するインバウンド需要を取り込むほか、その2年後に本県で開催する第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」につきましても、県民総参加で感動を共有できる大会となるよう、各種取組を着実に進めていきたいと考えております。

県民の皆様が未来に希望を抱き、ふるさとに誇りを持つるとちぎを創るため全身全霊で取り組んで参りますので、一層の御理解と御支援をお願いいたします。

令和2年1月

栃木県知事 福田 富一



新春
知事対談

スポーツの力

～とちぎから世界へ～

競技の魅力

知事 新年あけましておめでとうございます。本日のゲストはプロクライマーの榎崎智亜さん、車いすテニスプレイヤーの大谷桃子さんです。



栃木県知事 福田 富一

二人 よろしくお願ひします。
知事 早速お話を伺いますが、最近は何スポーツが人気ですか？

榎崎 もともとやっていた器械体操をやめた時に、兄が通っていたクライミングジムについて行ったのがきっかけです。

知事 クライミングにはどんな魅力があるんですか？

榎崎 自由なところが僕は一番好きです。人によって登り方が違うことがすごく面白いですし、あとは登り切った時の達成感や壁を乗り越える感覚は楽しいです。

知事 腕の長さや体の大きさなど体格を考えると、外国人選手に比べて日本人の場合は不利なのではないかと思ひます。世界一になれたのは、どういう部分で優れているからかと思ひますか？

榎崎 日本人は、指の強さやどれだけ握れるかという力、体をどれだけ繊細にコントロールできるかという部分が優れていると思ひます。僕の場合は、跳んだりする動きがすごく得意なので、ばねを使った動きが強みかなと思ひます。

知事 ちょっと手を見せてください。

榎崎 そんなにあれですけど…。

知事 そんなに変わらないね。これが世界一の手なんだ。握手を試してみよう。(握手をする)

知事 手全体ががっちりした感じがします。新年早々世界一の手を見せてもらいました。

続いて大谷さんは、どのような思いで、車いすテニスを始められたのですか？

大谷 私は小学校からテニスをやっていたのですが、高校卒業後に車いすになり、一度テニスから離れたんです。大学に進学した後、車いすテニスの大会を見に行く機会があって、実際にプレーされているのを見て、自分もこの場に立ちたい、応援されるプレーをしたいと強く思うようになって始めました。

知事 車いすテニスの魅力はどのようなところにあると思ひますか？

大谷 車いすテニスは他の障害者スポーツと比べて、クラス分けが少ないんです。同じクラスの中にも状態の良い選手もいれば状態の悪い選手もいて、その中で状態の悪い選手が状態の良い選手に勝つというのは魅力だと思ひます。

知事 本格的に始めてから3年で日本のトップクラスの選手として活躍されていますが、その活躍の原動力は何ですか？

大谷 そうですね。テニスが好きというのが一番にあります。車いすテニスはもちろん、健常者の方と一緒にプレーをさせてもらうのも楽しくて、健常者の方とは、自分がうまくならないと相手にならない部分もあるので、モチベーションになっています。

東京2020大会に向けて

知事 いよいよ今年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。榎崎さん、スポーツクライミングは、今回から正式種目になったわけですか？

榎崎 なると思ひていなかったのですが、驚きましたね。あとは、そのことが発表された2016年に、僕はワールドカップの年間チャンピオンと世界選手権で優勝をしたので、次にさらに大きな大会が来たなとモチベーションをもらえて、今は自信もありますし、本当に楽しみです。

知事 大谷さんはいかがですか？

大谷 こんなに身近になるなんて思ひていませんでした。まず出場できるのが一番ですし、出場するからには、メダルも目指したいと強く思うようになりました。

知事 栃木県としても、東京2020大会に向けてさまざまな取り組みを行っています。その一環として、ハンガリーを相手国としてホストタウンの登録を国から受けました。事前キャンプの受け入れや、地元の小・中学生向けに、ハンガリー選手やコーチによるスポーツ教室なども行っていて、県民の皆さんとの交流もたくさん行っています。



ハンガリー陸上競技協会の競歩選手と宇都宮市立陽光小学校児童が交流

お二人とも、試合で海外に行くことが多いと思ひますが、現地の人たちや海外の選手たちとはどんな交流がありますか？

大谷 3年前、イタリアでの国別対抗戦の時にある国の選手3人が、誰も日常用の車いすに乗っていませんでした。松葉杖で生活をしていて、3人いるのに競技用の車いすも2台しかないという状況でした。お金が無くて、車いすを買うこ

とができず、競技用の車いすもみんな2台ということを知り、自分は日常用の車いすもありますし、競技用の車いすも持っていることがすごい恵まれている環境だと実感することができました。

知事 そういう人たちを見て、自分自身の生活を見つめ直すきっかけにもなると。良い話をお正月からお聞きすることができました。また、海外との文化の違いなどで、驚いたことなどありますか？

大谷 海外に行くたびに日本はやはりバリアフリーが進んでいると感じる一方、海外はバリアフリーじゃない場所で手伝ってくれる人がたくさんいらっやして、「心のバリアフリー」が進んでいるんじゃないかなと思ひました。



大谷 桃子さん

女子車いすテニス選手。栃木市出身。昨年5月に開催された国別対抗戦「ワールドチームカップ」に日本代表として出場、銀メダルを獲得

知事 そういう言葉を身にしみて感じて、「心のバリアフリー」を行政としても一層推進しなければと改めて思ひました。榎崎さんは現地の歓迎や応援で印象に残っている事はありますか？

榎崎 クライミング競技では、日本人は応援するときに「ガンバ」って言うんですけど、海外の人も「GAMBA」って言って応援してくれます。あとは、新しいムーブ*を僕が発見したんですけど、それにみんなが名前をつけて呼んでくれて、「TOMOA SKIP」っていうんですけど。

知事 それが世界に広まっているということで、日本人としてうれしく思ひます。やはりそういう声は力になりますよね。

榎崎 ギリギリのときに背中を押してくれるのは、いつも応援だなと思ひますね。

知事 昨年、ラグビーのワールドカップで各国のキャンプ地となった地域の人たちによる心のこもった交流や応援などが、日本の「おもてなし」として世界中から賞賛されましたよね。私たちも、東京2020大会に向けて、来県される選手の皆さんや海外からの観光客の皆さんなどにも、心のこもった温かい「おもてなし」をして大会を盛り上げていきたいですね。
*クライミングの動作のこと

ジュニア世代へメッセージ

知事 さて、栃木県では、2年後の2022年に第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」と、第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の開催が決定

しています。

2年後に向けて、大会時に選手となる小・中・高校生といったジュニア層の皆さんも、日々練習に励んでいます。お二人は、どのようなお子さんだったんですか？

榎崎 運動が大好きで、もちろん木登りもたくさんしていました。その分けがは多かったですけど…。



榎崎 智亜さん

プロクライマー。宇都宮市出身。昨年のクライミング世界選手権で優勝(男子ボルダリング、複合種目)。東京2020大会への出場内定

大谷 私は陸上もやっていたので、そのあとにテニスをしていました。とにかく外で体を動かすことが好きでした。

知事 今、世界を舞台に活躍をされているお二人から将来を夢見るジュニア世代の皆さんへ、メッセージをお願いします。
榎崎 楽しい、もっと強くなりたいという、始めた時にあったももとの気持ちを思い出して、どんなときも楽しんでやってほしいと思ひます。

大谷 将来の夢がもともと別にあって、そのあとに車いすになりましたが、車いすテニス選手として頑張るっていう新しい夢を見つけたおかげで頑張ることができています。自分の好きなことを一つも見つけて、それに向けて頑張るってほしいと思ひます。

知事 目標に向けて頑張る子どもたちにとって、お二人の言葉は大きな励みになったと思ひます。ジュニア世代の選手の活躍を楽しみにしています。

スポーツの力

知事 これまでお話を伺ひしてきて、お二人とも、スポーツが大好きだということを知りました。スポーツの魅力とは何だと思ひますか？

榎崎 自分自身の成長を実感できる場所ですね。体だけでなく、人間的にもどんどん成長しているのを感じ、県の代表として、国の代表として大会に出るようになって、意識が変わっていきました。いろんな人との出会いもあって、すごく豊かになったなと思ひます。気持ちのコントロールを自分自身でうまくできるようになるなど、どんな状況でもすべて受け入れられるようになってきました。

知事 その場その場で、ベストな対応ができるようになって、良い成績に結びつくということですね。大谷さんは？

大谷 車いすテニスに出会って、前向き

料受験・参加料金 身障者用駐車場
 定員 身障者用トイレ
 応募・申込締切 オストメイト対応トイレ
 問い合わせ申し込み先 託児サービス

プロクライマーの榎崎智亜さん、車いすテニス選手の大谷桃子さんをお迎えして、競技の魅力や東京2020大会に向けた思い、スポーツの力などについて、知事と対談していただきました。

な気持ちになりましたし、今は車いすテニスが生きがいとなって支えてくれています。

知事 自分の成長につながったり、人生が豊かになったりなど、心身ともに成長していく楽しみ、また、素晴らしさがありますよね。今年は特に、スポーツへの関心が高まるかと思っておりますので、スポーツの力を生かして、とちぎをより元気に、盛り上げていきたいと考えています。

最後に、お二人の今後の目標をお聞きしたいと思います。

榎崎 まずは、やっぱり東京2020オリンピックでの金メダルが目標です。最終的には、「最強のクライマー」になりたいです。クライミングは、大会によってコースが毎回変わるので、誰が一番強いかを決めにくい競技なんですけど、大会を勝ち続けることで自分の格が上がっていきまますし、オリンピックで勝つことも、そういった指標になるかなと思います。

知事 「最強のクライマー」を目指して今年も頑張ってもらいたいと思います。では、大谷さんお願いします。

大谷 まずは、東京2020パラリンピックでのメダル獲得が目標で、その後はグランドスラムという四大大会の優勝が目標です。

知事 優勝総なめ目指して頑張ってください。本県出身のアスリートが世界で活躍されるというのは大変素晴らしいことだと思います。県民の皆さんもお二人の活躍を楽しみにしていると思います。県民一丸となって応援します。

栃木県としても、まずは今年の東京2020大会に向けて、この機会にスポーツに親しんだり、栃木県を訪れる多くの人たちを温かい「おもてなし」で迎えたりと、オール栃木で大会を盛り上げていきたいと思っています。そして、その機運を2年後の「いちご一会とちぎ国体」・「いちご一会とちぎ大会」へとつなげていき、県民一人ひとりの記憶に残る、素晴らしい大会となるよう努めていきます。

榎崎さん、大谷さん、今日は本当にありがとうございました。

二人 ありがとうございます。



対談の様子は、県ホームページでもご覧になれます。

とちぎインターネット放送局

試験・募集

県技術員採用試験

●試験日:1/20(月) ●対象:R2/4/1に18~32歳で義務教育を修了した方 ●採用予定:農業労務職 ●申込期間:1/6(月)~14(火) ●申込方法などは問い合わせを
 問 県人事課 ☎028-623-2038

河川整備計画変更についてのご意見募集

●対象:渡良瀬川上流圏域 ●資料は県河川課、県土木事務所(日光、安足)、県民プラザ、各県民相談室、県ホームページで閲覧できます ☑1/24(金) ●意見の提出方法などは問い合わせを
 問 県河川課 ☎028-623-2444

障害者スポーツ教室(コントロール・アタック)参加者募集

●2/23、3/1(いずれも日曜)午後2時~4時 ●わかさアリーナ(宇都宮市) ☑各日30名(先着) 料無料 ☑各実施日の2週間前 ●申込方法などは問い合わせを
 問 栃木県障害者スポーツ協会 ☎028-624-2761 FAX028-624-2761

催し・講座

高齢者向け賃貸住宅講習会

●1/17(金)午後1時30分~3時30分 ●県庁本館6階大会議室2 ●高齢者向け住宅の特徴や関連制度、選び方などの留意点に関する講習会 ☑80名(先着) 料無料 ●電話で申し込みを
 問 県住宅課 ☎028-623-2484

生涯を通じた女性の健康を考える講座

●2/1(土)午後1時30分~3時30分 ●パルティ(宇都宮市) ●加倉井さおり氏による「いつまでも私らしく!女性の心と体のメンテナンス」と題した講座 ☑150名(先着) 料無料 ☑1/31(金) ※託児は1/17(金) ●申込方法などは問い合わせを
 問 とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-8323

公正採用選考人権啓発推進員研修会

●「企業と人権~職場からつくる人権尊重社会~」と題した講演をエリア別に開催 [①県北 ☑] ●2/6(木)午後2時~4時 ●那須野が原ハーモニーホール(大田原市) ☑200名 [②県央 ☑] ●2/7(金)午後2時~4時 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ☑300名 [③県南 ☑] ●2/18(火)午後2時~4時 ●栃木文化会館(栃木市) ☑200名 ※いずれも ●対象:同推進員の方、企業のトップクラスの方 料無料 ☑1/24(金) ●申込方法などは問い合わせを
 問 ①ハローワーク大田原 ☎0287-22-2268 ②ハローワーク宇都宮 ☎028-638-0369 ③ハローワーク小山 ☎0285-22-1524



ストーマ(人工肛門)等ケアに関する県南地区講習会

●2/9(日)午前10時~午後2時30分 ●小山市生涯学習センター ●専門医による講演、認定看護師によるストーマケアの指導・アドバイス、個別相談会 料無料 ●当日直接会場へ
 問 栃木県オストミー協会 ☎0284-43-0144(岩田)

プロから学ぶ「後悔しない!」中古住宅の選び方講習会

●2/18(火)午後2時~4時 ●県庁本館6階大会議室1 ●既存住宅の建物状況調査制度や既存住宅瑕疵保険制度などについて解説する講習会 ☑60名(先着) 料無料 ●電話で申し込みを
 問 県住宅課 ☎028-623-2483

案内

みんなで行こうよ!献血 「はたちの献血キャンペーン」実施中

●うつのみや大通り献血ルーム、栃木県赤十字血液センター(宇都宮市)など ●冬から春先にかけては献血者が減少し、輸血用血液が不足しがちです ●1~2月中に成分献血または400mL献血にご協力いただいた新成人の方には、記念品をプレゼントします ●二十歳の記念に献血をしてみませんか
 問 県業務課 ☎028-623-3119

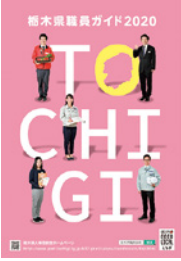


2020年農林業センサスにご協力を

●農林業・農山村地域の実態を明らかにする調査 ●農林業を営んでいる皆さんのところへ調査員が訪問します ●基準日:2/1(土) ●詳しくは問い合わせを
 問 県統計課 ☎028-623-2250

「栃木県職員ガイド2020」を配布します

●栃木県職員を目指す方のためのパンフレット ●職種別の業務内容・やりがいなどを紹介 ●県庁総合案内、県民プラザ、各県民相談室、とちぎ暮らし・しごと支援センター等で1/7(火)から配布(県ホームページからダウンロードもできます)
 問 県人事委員会事務局 ☎028-623-3313



福祉・介護職スタート講座

●1/18、2/8(いずれも土曜)午前10時~正午 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●福祉・介護職について理解を深めるための講座 ●対象:福祉・介護職を希望する方 ☑各日10名(先着) 料無料 ●電話で申し込みを
 問 栃木県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

動物愛護指導センターからのお知らせ

◎猫譲渡事前講習会 ●1/29(水)午後1時30分~3時 ●猫の正しい飼い方などの講習会 料無料
 ◎子犬の譲渡会 ●2/4(火)午後1時30分~3時30分 ●犬譲渡事前講習会の受講が必須(直近は2/2(日)午後1時30分~3時) ※いずれも電話で申し込みを
 問 同センター(宇都宮市) ☎028-684-5458

とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業合同面接会

[県南] ●2/7(金):県小山庁舎 [県東] ●2/12(水):真岡商工会議所 [県央] ●2/18(火):パルティ(宇都宮市) [県北] ●2/20(木):トコトコ大田原 ※いずれも ●午後1時~3時30分 ☑50名(先着) 料無料 ☑各開催日の前日 ●申込方法などは問い合わせを
 問 県労働政策課 ☎028-623-3224

自然体験ひろば

ENJOYクラフト!1月

那須高原ビジターセンター(那須町) ☑ ☎0287-74-2301
 ●プラ板を使った「ネイチャーキーホルダー」作りと「積み木クラフト」
 ●1/11(土)~26(日) ①午前10時~②午後1時~ ●各回10名(先着) 料300円

太平少年自然の家(栃木市)の催し

☎0282-24-8551
 ◎第2回ゲッタークンふれあいまつり ●杉板焼きプレート作りや綿あめ作りなど ●2/22(土)午前10時~午後1時 ☑50名(抽選) 料300円 ●申込期間:1/14(火)~27(月)
 ◎とちぎを知ろう! ●サイクリングやいちご狩りなど、とちぎの魅力をたっぷり体験 ●3/7(土)~8(日)1泊2日 ●対象:県内の小学3~6年生 ☑40名(抽選) 料5,000円 ●申込期間:1/18(土)~31(金)

益子で焼き焼き体験

芳賀青年の家(益子町) ☑ ☎0285-72-2273

●ピザ作りなどの体験活動 ●2/29(土)午前9時~午後3時30分 ●対象:小学生または中学生のいる家族 ☑10組(先着) 料1人900円(小学生以下は700円) ●申込期間:1/4(土)~2/1(土)

なす高原自然の家(那須町)の催し

☎0287-76-6240
 ◎ふれあい広場 ●自然体験や親同士の情報交換会など ●2/29(土)~3/1(日)1泊2日 ●対象:障害のある方とその家族 ☑15組(抽選) 料大人5,300円 ●申込期間:1/5(日)~19(日)
 ◎家族スペシャルデー ●キャンプファイヤーや創作活動 ●3/7(土)~8(日)1泊2日 ●対象:家族 ☑15組(抽選) 料大人5,000円 ☑1/19(日) ※いずれも県外在住の方や高校生以下は料金が異なります

水族館バックヤードツアー

とちぎ海浜自然の家(茨城県鉾田市) ☑ ☎0291-37-4004

●水族館職員による解説を聞きながら、普段見られない水族館の裏側を見学 ●2/29(土)~3/1(日)1泊2日 ●アクアワールド茨城県大洗水族館 ☑150名(抽選) 料大人7,800円、高校生以下は学年・年齢により異なります ☑1/20(月)

企画展「早春の花展

~ピンクの花が舞う新年~
 とちぎ花センター(栃木市) ☑ ☎0282-55-5775

●年の初めを早春の花で迎えましょう ●1/19(日)まで ※鑑賞大温室入館料:大人410円、子ども200円

栃木県本庁舎からのお知らせ

◎1/3(金)、18(土)、19(日)は閉館日です

